

# 立教池袋 運動部通信

第89号 2021.7.2

## ～春・夏の大会結果～

中学・高校1年生のみなさん、初めまして。

運動部通信2021年度の第一号です。

この運動部通信では、各部の試合・大会の結果や今後の予定の他、  
なかなか見えないメンバーの情報や活動の様子まで、細かくお伝えしています。

昨年度は残念ながら多くの大会が中止となってしまいましたが、

今年度はまだ無観客ではあるものの、春・夏の大会が順調に行われているようです。

各部から嬉しい結果報告がたくさん届いていますので、みなさん是非最後まで読んでみてください。



## ゴルフ部

中1が2名新しく加わり、部員総数は33名になりました！技術面の向上はもちろんですが、スコアよりも大切なこと学んでください！

### <中学の戦績>

- ・東京都ジュニアゴルフ選手権（2021.4.29 青梅ゴルフ倶楽部）  
3位③中山真尋（73）⇒ 関東ジュニア大会へ  
28位②前田隆之介（93）、②廣井湊都（101）
- ・関東中学校ゴルフ選手権（団体：2021.6.8 真名カントリークラブ真名コース）  
7位③中山真尋（79）、②前田隆之介（100）、②廣井湊都（102）
- ・関東中学校ゴルフ選手権（個人：2021.6.28 取手国際ゴルフ倶楽部）  
Aブロック（東コース）  
3位③中山真尋（70）⇒ 全国大会へ  
49位②前田隆之介（90）、68位③武藤仁、71位②中島大輔（114）  
Bブロック（西コース）  
②廣井湊都（95）



### <高校の戦績>

- ・東京都ジュニアゴルフ選手権（2021.6.21 立川国際カントリー倶楽部）  
8位③上村侑輝（72）、10位③昌山大暉（72）、16位②阿出川宗哉（74）  
⇒ 以上関東ジュニア大会へ  
24位①榎本聖大（76）、39位①諏訪貴皇（79）、44位②村路湧仁（83）、  
47位②松崎航大（83）、55位③吉川翔洋（86）、66位①小倉魁真（93）、  
67位①山口聖生（93）、68位①江口未来（93）
- ・東京都高等学校ゴルフ選手権 春季研修大会（5.6 大宮国際カントリークラブ）  
2位①小倉魁真（94）、22位T②橋口幸二郎（118）
- ・東京都高等学校ゴルフ選手権 春季大会A（5.10 取手国際ゴルフ倶楽部西コース）  
個人の部 10位③昌山大暉（73）、11位①榎本聖大（75）⇒ 関東大会へ  
14位①諏訪貴皇（76）、14位②阿出川宗哉（76）、20位③上村侑輝（78）  
26位②村路湧仁（80）、28位②松崎航大（81）、29位③吉川翔洋（83）  
41位③萱森王恭（91）、51位①江口未来（96）、53位②森本凌央（97）  
63位①山口聖生（105）  
団体の部 2位③昌山（73）、②阿出川（76）、③上村（78）、①榎本（75）  
（224）⇒ 関東大会へ
- ・関東高等学校ゴルフ選手権大会（6.11～12 千成ゴルフクラブ）  
個人の部 42位③昌山大暉（73）⇒ 全国大会へ  
98位①榎本聖大（75）  
団体の部 15位（230・225）⇒ 全国大会へ  
③昌山（75・73）、②阿出川（77・73）、①榎本（78・-）、③上村（-・79）

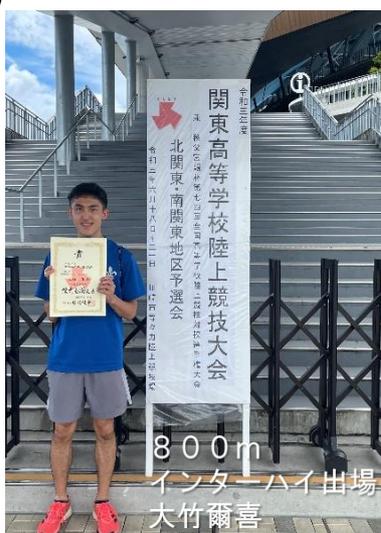


### <今後の予定>

- ・全国中学校ゴルフ選手権個人（8.25～28 ピートダイゴルフクラブVIPコース）
- ・全国高等学校ゴルフ選手権団体個人（8.22～28 サンヒルズカントリークラブ）
- ・関東ジュニア選手権大会（7.28～30 カレドニアン・ゴルフクラブ）
- ・日本ジュニアゴルフ選手権大会（8.18～20 日高カントリークラブ）

# 陸上競技部

## 高2大竹 インターハイ出場決定！！



5月8日～16日にかけて高校都大会が行われた。棒高跳に出場した高3島村は春先の怪我の影響からこの都大会が今期初戦となるも、そのブランクを感じさせず、最初の高さ3m80を1回目でクリア。その1本の跳躍のみで4位に入賞し関東大会出場を決める勝負強さを見せた。続く800mではキャプテンの川嶋と春から好調の高2大竹が出場。二人で決勝に駒を進めると、大竹は積極的に先頭を引っ張るレース展開から、後半他校の実力者の猛追も振り切り、そのまま1着でゴールへ。今大会を通して見ても非常に印象的といえるデッドヒートを制し、逃げ切りでの優勝をもぎ取った。一方大会直前に大きな怪我を負った川嶋はウォームアップもままならない状態のまま決勝を迎える。それでも優勝を見据え

て好位置でレースを運ぶが、結果的には関東出場圏内ギリギリの5位を死守。巧みなレース展開と強い信念で窮地をしのぎ、本校では初となる同種目複数名での関東大会出場を果たした。続く関東大会では予選と決勝の間が2時間以内という過酷な日程の中、予選決勝ともに自己ベストに近い記録で走破した大竹が見事4位でインターハイ出場を決めた。昨年はインターハイの開催がなかったため、本校としては一昨年に続き連続出場となる。狙うは表彰台だ。やはり怪我の影響を隠し切れず力を十分に振るえなかった3年生二名のみまで福井で大暴れして欲しい。

中学生では6月26-27日に都大会が行われ、中1山形が100mで、同じく山川が1500m、中3川辺の棒高跳に加えて、1年山形、小島、2年熊切、近藤のメンバーでリレーにも出場した。中でも1500mの山川は予選を危なげなく突破すると、決勝でも先頭集団でレースを展開。ラストは課題のスピードで離されるも4分36秒の好記録で5位のフィニッシュとなった。ここ最近で調子を上げてきた中3川辺は序盤で波に乗れず、悔しい思いをしたがそれでも8位に入賞。両者ともあと一步食い込めそうな位置にいるだけに7月の都大会では奮起を期待したい。リレーチームも次回は上位入賞を狙う。これまで思うように大会にすら出場できなかった分、コツコツトレーニングしてきた成果をこの夏にぶつけて欲しい。



都大会棒高跳  
第8位 川辺陽也

## 山岳スキー部



今年度の春季都大会は雪不足のため中止となり、コロナの影響でハイキングも中止となりました。しかし、新入部員が中学1年生に8人、高校1年生に8人入り、盛り上がっております。チーム一丸となれるように頑張ります。

## 水泳部

### ●新入生入部！

今年は10人の新入生を迎え、57人で活動がスタートしました。歴代最高記録に迫る部員数で、今年も元気いっぱい活動してくれることを願います。

### ●公式大会スタート

昨年はコロナの影響でほとんど大会が行われませんでした。今年は徐々に再開の兆しを見せています。しかし、大会の制限タイムは厳しくなる一方…出られる部員も多くないのですが、標準記録突破に向けて練習を積み重ねてきました。6月末には都高校が行われ、7月末には都中学を控えています。さらに、8月末には法明立付属校対抗戦が予定されているため、様々な大会を通じてチーム全体がレベルアップできることを期待したいと思います。

### ●目玉企画「全員リレー」

高1から高3までバラバラで2チームに分かれ、全員でどれだけタイムを更新できるかを競う「全員リレー」を定期的に行っています。本シーズンはどれだけ更新できるか…！？全員が一生懸命練習に取り組む中でチームの成長を図る重要な指標になりそうです。



## 中高剣道部

### 2021年度が始まり、中高ともに5人体制で公式戦に挑む。

年度が変わって2ヶ月が経過、今年度の活動も軌道に乗ってきた。中学、高校とも戦力を充実させて春～夏の公式戦に挑んだ。

昨年度はほぼ全ての公式戦が中止となった。一生懸命頑張ってきた現大学1年生の3人は、最後の一年間をほぼ何も活動がないまま過ごすことになった。年度が変わって新チームとなり、高校チームは高二が2名、高一が3名の5人、中学チームは中三が1名、中二が1名、中一が3名の五人となった。

5人以上の部員がいるというのは、剣道にとってはとても大きい。団体戦が5人で行われる際に、チームが3人では最初から2つ星を落とした状態で挑まねばならないからだ。

そのような中、高校チームは春の関東大会予選で都ベスト32に進出。菱山が都大会の個人選出場を果たした。その後行われたインターハイにつながる夏の支部予選も勝ち上がり都大会に団体として、また中村が個人の部でも出場した。

8月以降、高校中学ともに秋の大会に向けた稽古を重ねることになる。現在剣道は、必ず口鼻をマスクで覆うことと面にシールドをつけることが約束となっている。他種目に比べると、なかなか大変である。また、身体を寄せた「つばぜり合い」が原則禁止となるなど、コロナ禍での暫定ルールのもとで試合が行われている。

いろいろと大変な時期ではあるが、剣道をすることができることに感謝しながら夏休みの稽古に向かっていきたい。

# 中学野球部

## ▽ 夏季豊島区大会

一回戦	vs シード		
二回戦	vs 城西/西巣鴨	13-3	○
準決勝	vs 学習院	2-0	○
決勝	vs 巣鴨北	0-1	●

## ▽ 夏季第4ブロック大会

vs 明桜(北区)	2-0	○	
vs 日大豊山(文京区)	0-1	●	都大会出場ならず

今年の夏大会は、ブロック大会で敗退した。都大会決めの試合では、3年生バッテリーを中心に最後まで粘ったが力及ばず惜敗した。光永春、関口陸太、2人だけで大変だったと思うが、ここまで良く頑張ってくれた。ありがとう。2年生、やるしかないよ。結果を出すしかないよ。1年生、何のために野球しているのか。自分はどうなりたいのか。新チーム、頑張るよ。2人の無念を俺たちで晴らすぞ。

### <新入生について>

今年度は11名の1年生が入部しました。良き伝統を引き継いでくれることを期待しています。



## 中学卓球部

### ■夏季区大会 成績

団体	優勝	都大会へ
シングルス	阿部・長副・清水	ベスト4 都大会へ

- 6/6に行われた夏の区大会において、団体戦は優勝し、個人戦は奮闘もベスト4にとどまった。しかし本当の勝負はここから、7/3,4の都大会で1勝することも大変だが、それぞれが実力を出し切れれば上位に食い込めるはず。試合がテスト直前で万全の体制とは言えないが、あとは当日勝負。また都大会が終わると翌月には私学大会、悔いのない試合になるよう打ち込んでほしい。そして2年生はさらに体力・技術・精神を磨き、部活内での地位を確立し、上位大会での成績を残してほしい。最後に、1年生6人は、“しっかり”先輩たちについていてほしい。また、珍しく1年生に経験者が入ってきたことでお互い刺激となりより一層練習に打ち込めるようになってくれることを期待している。

### ■今後の大会予定

・夏季都大会(団体)	7/3	(江戸川スポーツセンター)
(個人)	7/4	(江戸川スポーツセンター)
・私学大会	8/14	(都市大付属中高)



## 中学サッカー部

### ◆大会について

#### 【区大会：予選リーグ】

1回戦	立教池袋	5	—	1	明豊
2回戦	立教池袋	2	—	1	西池袋

※1位通過が決定！

#### 【区大会：決勝トーナメント】

ベスト8	立教池袋	2	—	1	千登世橋
準決勝	立教池袋	8	—	3	巣鴨
決勝	立教池袋	1	—	1	本郷
		5	PK	—	

※豊島区優勝で支部大会出場！最優秀選手賞：水谷 空磨

#### 【第四支部大会】

1回戦	立教池袋	2	—	0	赤塚第二
決定戦	立教池袋	5	—	1	加賀

※都大会出場！

3年生にとって中体連最後の大会である夏季総体。区大会予選から西池袋や千登世橋などの強敵との接戦を制し、決勝では都大会常連校の本郷と対峙した。予想していた通り、我慢の時間が続く苦しい戦いだったが、全員が「本気で」戦ったことで見事優勝という結果を収めることができた。関わった人が全員、それぞれの役割を果たすことができれば、このように素晴らしい結果を得られることが分かったのではないだろうか。本郷戦は間違いなく、このチームがこれまで戦ってきた試合の中のベストゲームであった。

その勢いのまま挑んだ支部大会では、普段と異なる環境に気圧されたこともあり、試合内外で上手くいかないこともあった。しかし、都大会出場を決める加賀戦では最後まで強い気持ちを持って戦い抜き、夏季総体では久々の都大会の出場権を獲得することができた。

都大会には、自分たちが経験してきたような苦しい戦いを制した学校が参加することになる。簡単な試合はないことは当然として、重要なのは「自分を、仲間を信じて戦い抜く」ことだと思う。これからの試合でも、自分たちらしい戦いを続けていこう。

### ◆新入部員

今年度は16名の一年生が入部した。夏季総体期間中のためグラウンドを使える時間に制限があり、基本的に体育館でのランニングと筋トレを中心に行っている。しかし、思い切りボールを蹴ることができない中でも、周りを見て次を予測して行動したり、仲間をサポートしたりできる生徒が既に出てきており、チームとしてまとまろうとする姿勢が見られ、これから先が楽しみな代である。

今後も引き続き、「クラス」と「部活」の線引きをしっかりと、自分でサッカー部を選択して入ったことに責任を持ち、日々の活動に対して真摯に取り組み、成長していただきたいと思います。



次号は秋の新人戦特集の予定です。  
もう少しお待ちください。(編集担当)



＜第4ブロック個人戦 試合結果報告＞

シングルス	優勝	林
	準優勝	金子
	第3位	秋山、三田
ダブルス	優勝	林・金子
	準優勝	三田・秋山

※以上の選手は都大会個人戦に出場しました。

＜都大会個人戦 試合結果報告＞

シングルス	第3位	金子、秋山
	ベスト16	林
ダブルス	優勝	林・金子
	ベスト8	三田・秋山

※S3位2名とD2組の選手は関東個人戦の出場権を獲得しました。

＜第4ブロック団体戦結果報告＞

優勝！都大会団体戦では第2シードを獲得！

○準決勝	4-1	対 京華
○決勝	3-2	対 学習院

※ブ個人では本校選手が上位を独占し都個人でもD優勝をはじめ大躍進を見せました。団体全中出場に向けても弾みが付きました。

中学バスケットボール部

いまだ収束の見えないコロナ禍の中で、新型コロナウイルス感染症に罹患された方はじめ、そのご家族にお見舞い申し上げるとともに、感染症に対してご尽力いただいているすべての方へ感謝申し上げます。

ちょうど1年前にも同じことを書きましたが、まだまだ不安の残る中、私たちは学校活動、そして学友会活動ができることに感謝しつつ、それらに精一杯取り組んでいこうと約束しています。

このような状況下での活動についてご報告します。

☆コロナ禍での活動☆

感染症の影響で、練習試合を予定していても緊急事態宣言下で、すべてが中止となりました。公式戦は行われるとのことで、ぶっつけ本番となりました。また、感染症対策で、マスク着用をしながらの活動でしたが、季節的に熱中症にも気をつけながら練習に取り組みました。

☆公式戦結果報告：豊島区優勝、都大会へ!! ☆

【豊島区夏季選手権大会】

2回戦	対 巣鴨	64対36
準決勝	対 学習院	82対43
決勝	対 西巣鴨	71対24
優秀選手賞：和田 隼		

【東京都夏季選手権大会】

1回戦	対 砂町	64対36
2回戦	対 本郷台	
7月4日(日)12:00~		
応援よろしくお願ひします!!		

夏の大会を終えた高校3年生を中心に、都大会前は高校生が練習相手になってくれました。

プレーとして見習うべきところも非常に多いですが、立教のバスケットを続けてきた先輩からのさまざまなアドバイスは、本当に大きな力になります。このような中高のつながりも、自分たちを支えてくれているのだと感じ、今後も良き伝統として続いてほしいと願います。

☆1年生が入部☆

18名の1年生が入部しました。3学年総勢65名の大所帯となりました。

伝統あるバスケット部の一員として学校生活、学友会活動に意欲的に取り組んでほしいと思います。



## 高校卓球部

今年度は、高校1年生9名を迎え、総勢27名がそれぞれの目標達成に向けて向上心を持って練習に取り組んでいます。卓球を楽しむ気持ちをベースに切磋琢磨する中でどのような成長が見られるのか、楽しみな1年になりそうです。どのような部活の雰囲気を作っていくか。どんな選手になりたいのか。各々が考える機会を増やし、共有することで理解を深め、やりがいのある部活を目指してもらいたいと思います。

### ◆ 春の戦績 ◆

関東大会予選団体	3回戦進出
ダブルス	小田・中里 ベスト64
シングルス	小田 ベスト32
	中里 ベスト256 (5回戦進出)
総体予選団体	3回戦進出
シングルス	小田 ベスト32

### ◆ 今後の予定 ◆

8月16日(月) 私立大会 於 葛飾区水元総合スポーツセンター体育館  
今後ともご声援を宜しくお願いします。



## 高校サッカー部



### 新チームの状況

1年生が17名入部し、部員が36名。

### 4月からの試合結果

### 総体予選では初の東京都ベスト32

#### 総体地区予選

1回戦	対 日大一	4-0 ○
2回戦	対 足立新田	2-1 ○
3回戦	対 豊南	4-1 ○
1回戦	対 墨田川	1-0 ○
2回戦	対 日大三	0-4 ×

#### 総体予選東京都大会

昨年の新人戦においてのPK戦負けによる悔しさを晴らすために、冬の期間、走り込み、今大会に備えた。怪我の選手が多少いながらも、チームワークの良さや明るくポジティブな思考を武器に、粘り強く戦い、都大会2回戦まで進出した。敗戦した日大三校戦も個人の技術では劣っていたが、決して走り負けはしていなかった。悔いが残るのは1点もシュートを決められなかったこと。8月の後半からスタートする選手権予選では、少ない得点チャンスでも確実にシュートを決めて、総体予選以上の結果を残したい。(顧問より)

#### DUOリーグ結果 1部リーグ

対 江北	5-1 ○
対 日大豊山C	2-1 ○



### 今後の大会

選手権予選 8/28~組み合わせは未定

# 高校野球部

## 一戦必勝！ついに迎える夏！

第103回全国高等学校野球選手権大会 東東京大会

初戦 7月12日(月) 10:00

@府中市民球場

### ◎2021年度春季東京都高等学校野球大会

1回戦 東亜学園 11 vs 1 立教池袋  
※5回コールド

また暑い夏がやって来ます。  
みなさまの熱い応援をお願いします。

春の大会以降、緊急事態宣言などにより、思うように練習や練習試合ができませんでしたが、6月に立教新座、拓大一との練習試合をして、いよいよ夏の大会を迎えます。

21名の1年生が加わり、総勢54名でスタートした2021年度。春は悔しい結果に終わってしまった。いよいよ始まる選手権。泣いても笑っても3年生にとっては最後の大会。実戦不足は否めないが、キャプテンを中心としたまとまりを武器に、手堅いセンターラインの守りでリズムを作りたい。勝っていても負けていても、よく声を出し、RIKKIOらしい雰囲気夏の大会に臨んでほしい。

## 高校バスケットボール部

### ◆新入生入部！

今年は14人の新入生を迎え、27人で活動がスタートしました。気が利く部員が多く、チームも助けられています！

### ◆春季大会ベスト32！

今年度は感染対策を万全とし、春の大会から行われました。

- 1回戦 vs 都立第四商業 131-23 ○
- 2回戦 vs 中央大学杉並 72-53 ○
- 3回戦 vs 都立王子総合 101-56 ○
- 4回戦 vs 都立光丘 73-43 ○
- 5回戦 vs 都立城東 39-60 ● (ベスト16決め)

1回戦から3年生が中心となり、試合に出た1,2年生も力を発揮し、危なげなく勝ち進みました。5回戦でシード校と対戦。試合は敗れ、目標のベスト16にはあと一歩及びませんでした。技術もスピードも一回り強い相手でしたが、充分戦えることが分かり、最後の総体予選でのリベンジを誓いました。

### ◆総体予選ベスト64！ 3年生引退！

- 1回戦 vs 佼成学園 75-58 ○
- 2回戦 vs 品川翔英 85-28 ○
- 3回戦 vs 中央大附属 60-46 ○
- 4回戦 vs 実践学園 42-119 ● (ベスト32決め)

今大会は1回戦から強豪揃いの組み合わせでした。初戦からチーム一丸となり、各々が気持ちの入ったプレーを披露し4回戦まで進出。4回戦の対戦相手は春の関東大会優勝チーム。最後まで立ち向かいましたが、無念の敗退。しかし、引退となる3年生は、全てを出し切った清々しい表情をしていました。

3年生、本当にお疲れ様でした。



## 高校庭球部

### 第61回東京都高等学校テニス選手権大会

#### ①個人戦(単・複)結果 4/18(日)～

##### 出場メンバー:

原 穰太朗 (1年)、浅井信吉 (3年)、植松希大 (2年)、  
陳井 力 (3年)、柳澤義鷹 (3年)、松岡英生 (3年)

▽ シングルス…原 穰太朗、植松希大が本選1R進出  
柳澤義鷹が予選5R(予決)進出

#### ②団体戦結果(兼I.H.東京都予選) 5/16(日)～

##### 登録選手: 植松、原、陳井、柳澤、浅井

2R 立教池袋 3-0 順天                      3R 立教池袋 2-0 学芸大国際  
4R 立教池袋 2-1 富士                      5R 立教池袋 1-2 明大明治

以上、東京都ベスト32

本団体戦の終了をもって高3の引退となった。テニスを探究し、切磋琢磨し合う一枚岩の代であったことは、後輩たちのチーム作りの大きな指針となるに違いありません。今日まで本当にお疲れ様でした。代替わり後の新チームに、顧問・副顧問・コーチ一同大きく期待している。(顧問)

